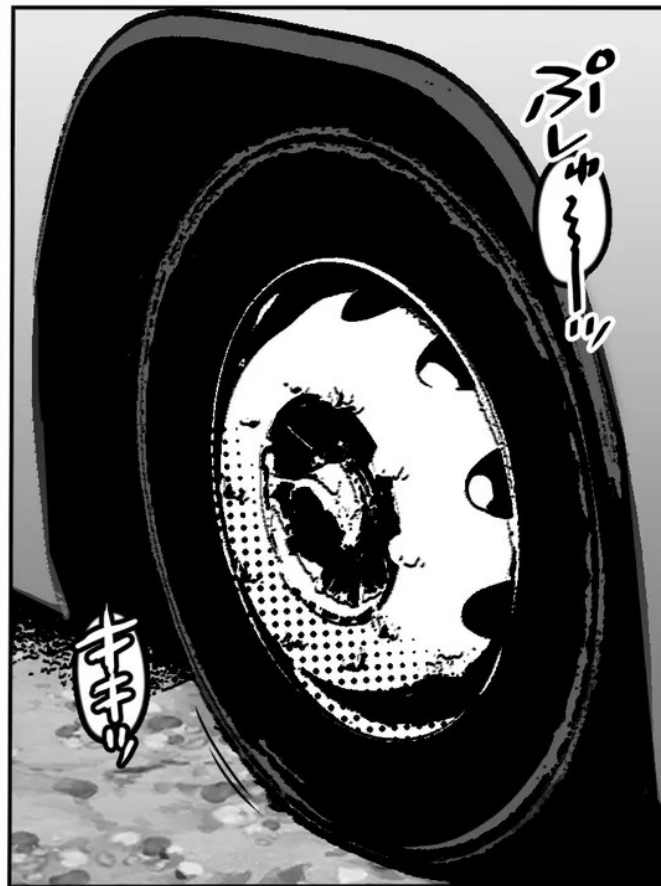
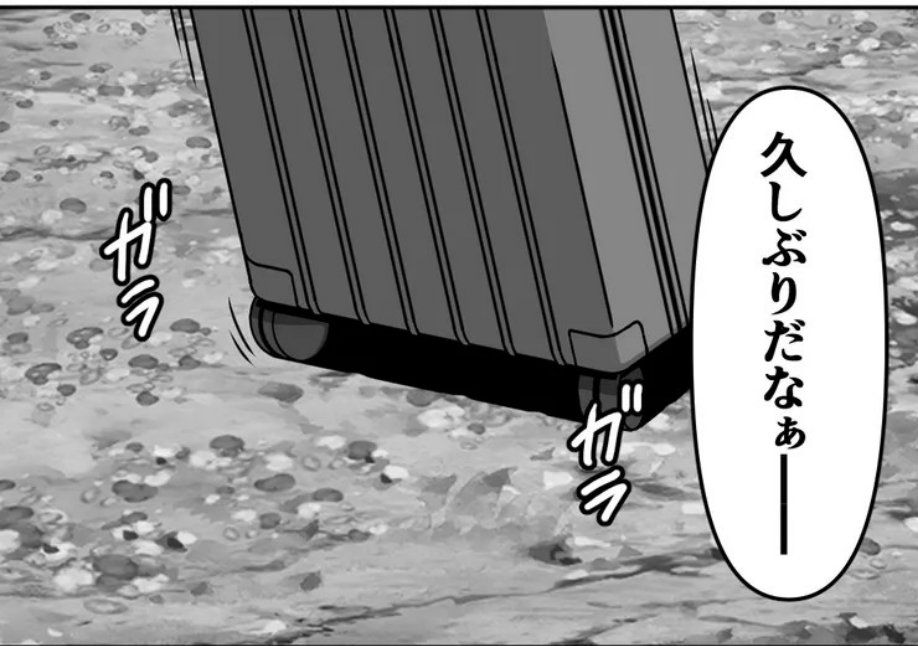


のじゃ無知  
座敷わらし様と  
大人のおもちや









おおよく来たな  
護(まもる)君  
さあ入って入って

あ…お久しぶりです  
おじゃまします



そうだそうだ…  
帰ってきたんだから  
わらし様にもご挨拶を  
してきなさい

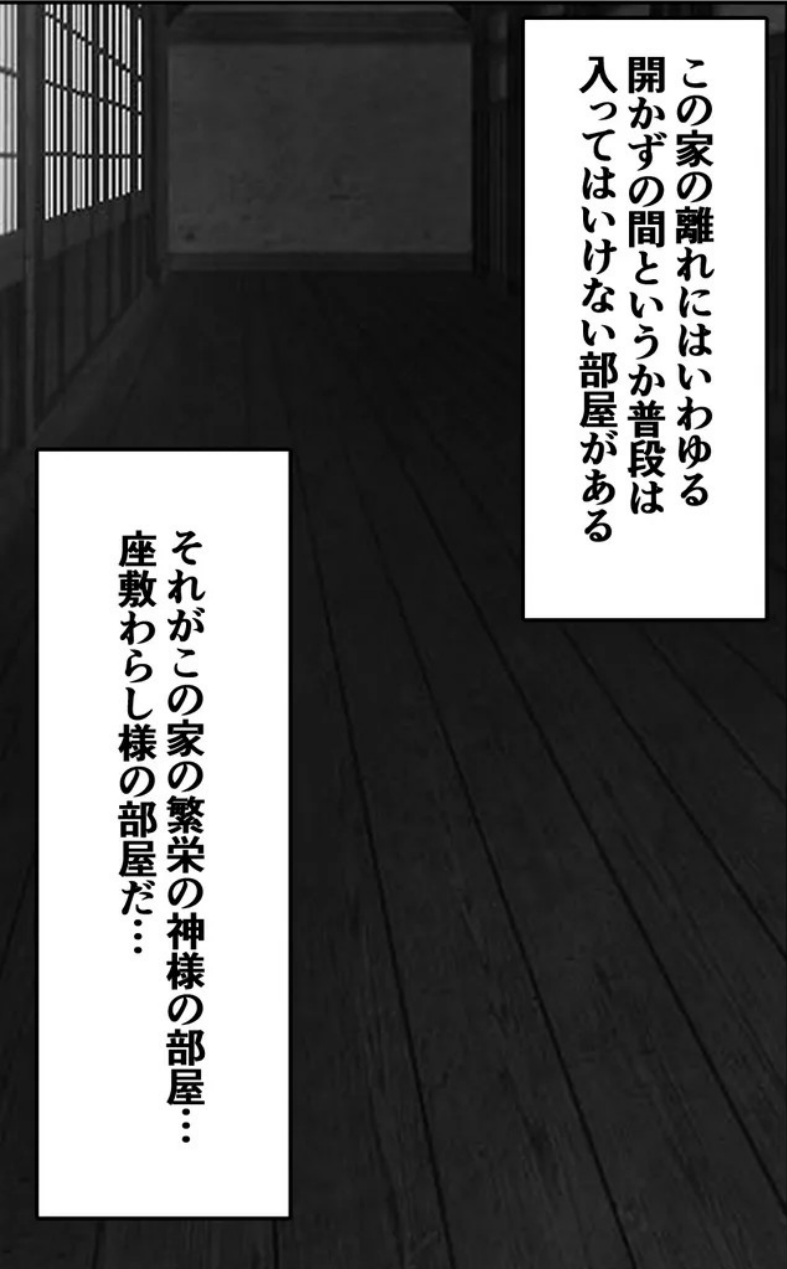
はい…じゃあちよつと  
失礼して行ってきます



俺は大学を卒業後本家に呼ばれ  
住み込みでの仕事を紹介され  
たので田舎へと帰って来たー

暑かっただろう

ええ…はい



この家の離れにはいわゆる  
開かずの間というか普段は  
入ってはいけない部屋がある

それがこの家の繁栄の神様の部屋…  
座敷わらし様の部屋だ…



彼女はいるのか？  
結婚の予定なんかは  
あるのかい？

はは…まあ…  
ぼちぼちですね

やっぱこういうの  
言われるよな…  
肩身が狭い…

この本家では大きな節目の度に  
座敷わらし様が当主の夢枕に立って  
お告げをしてくれるそうで  
そのお陰でここは栄えてきたらしい

だから座敷わらし様の為に  
屋敷の離れに立派な部屋を  
構えおもちやや人形…  
時にはごちそうなどを  
お供えして座敷わらし様が  
ずっといてくれる様に祀っていた

そんな部屋に時々入り込んで  
遊んで怒られていた幼少の頃の俺…  
なぜ当時の俺がそこに通っていた  
かというと――

なぜか俺だけには座敷わらし様の  
姿が見えていて一緒に遊んでもらっていたからだ  
俺はわらし様をお姉ちゃんと呼んで懐いていた

どうして他の人には見えなのか不思議  
だったがわらし様が言うには自分が  
選んだ人だけに姿が見えるそうで  
どうやら俺はわらし様に気に入られ  
可愛がられていたっぽい…

多分今回本家の人間でもない俺が  
仕事を理由にここに呼ばれたのも  
わらし様に気に入られていた俺を  
置くことで

わらし様を長く留めておきたい  
意図もあるのだろう――

でももう子供じゃなくなった  
今の俺でもわらし様の姿を  
見る事が出来るのだろうか…

すっ



坊か…久しぶりじゃのお  
おお…おお…すっかり  
大きくなりおって



座敷わらし様は可愛らしさと  
同時に神秘的な美しさを合わせ持ち  
実は俺の初恋の相手でもあった

お姉…わらし様…  
お久しぶりです



なんじゃその他人行儀は  
儂とお前の仲ではないか  
昔のようにお姉ちゃん  
で構わぬ

本当に俺の理想が形をなした様な  
存在でそのお陰で他の…というか  
大人の女性にあまり興味が  
持てない…そういう性癖に  
なってしまった



見える…今でも見える!!  
そしてわらし様…  
あの頃と全く変わってない

だから彼女もほとんど  
作ろうと思わなかったし  
試しに付き合う事があっても  
どれも長続きしなかった



そんな気持ちの解消にと  
格闘技に打ち込んだ事もあったが  
一切気分が晴れる事はなかった



それにしても立派な  
体格になったのお...

わっ...

わらし様ッ

おお...腕もこんなに  
太くなって力仕事も  
捗りそうじゃのお



ふふふッ何を照れて  
おるのじゃおかしな  
奴じゃのう

あとお姉ちゃん  
じゃからな

うん...  
お姉ちゃん

もう子供ではなく大人に...  
男になった俺はあまりにも  
魅力的な彼女の事が欲しくて  
欲しくて仕方がなくなっていた

それにある意味お姉ちゃんの  
せいで俺はずっと相手も  
出来ない訳だし——



やっぱめちやくちや  
可愛い...

そんな思いにかられた俺は  
こんな試みをしてみる事にした...  
座敷わらしといえは  
おもちちゃんのお供え...

だから大人のおもちちゃんを  
お姉ちゃんに持つていつてみる...  
憧れの...この家の神様である  
お姉ちゃんに...





その遊び方についてなんだけどね

えっと…



大人のおもちゃじゃと？  
ふむ…大人になっても  
玩具で遊ぶもの  
なのじゃなあ…

それにしてもこれ…  
どうやって遊ぶもの  
なのじゃ？



なッ!?

裸になる必要が  
あるじゃと？



早いなど論外じゃ!!

なんじゃと…僕は見た目こそ  
幼く見えるじゃろうがお前より…  
この当主などよりもずっと  
年上なのじゃぞ!

俺の思惑通り  
食いついてきてくれた  
そして――



まあ…そうだよな  
人間の大人はそんな感じで  
使うんだけど…

お姉ちゃんは一応「わらし」って  
呼ばれる…いわゆる子供だから  
まだ早いよね…



お前…何か邪な事を  
考えておるのでは  
なからうな…

人前に肌を  
晒すなど…

まあ普通はそう思うよねー  
だからちよつとカマかけを…







んおッ!?

お姉ちゃん  
足閉じちゃだめだよ  
ちゃんと当てられないよ

こッ…これはダメじゃッ  
この刺激はあまりにも…  
僕の体が僕のものでない  
無いように…勝手にッ…

それが良いんだよ  
自分でも抑えられない  
くらいの気持ち良さを

お姉ちゃんにも  
知って欲しいんだ

ちよつと待って…  
あッ…足ッ…こじ開けるの  
やめんかッ…













イッたんだねお姉ちゃん  
これがこの遊びのゴール…  
絶頂だよ

どう？気持ち  
良かった？

でもエッチなお姉ちゃん  
見たら…俺も我慢出来  
なくなっちゃったよ







はぁ…はぁ…お姉ちゃん…  
この遊びはおもちやを  
使うのも良いけど  
コレが一番気持ち良いんだ

なッ…今度は…  
何をッ…何を  
する気じゃッ!?



まッ…待てッ…  
今気が飛んでしまった  
ばかりなのにまた…  
アレをされたら僕はッ

ごめんお姉ちゃん…  
でももう俺…ッ…



これが夢にまで見た  
憧れのお姉ちゃんの中…  
熱くてキツくて絡みついて  
凄い気持ち良いッ!!

腰止まんないよッ

儼の体…  
どうなってしまったんじゃ  
体が火照って疼きが  
治まらぬ…ッ…

変な声が  
勝手に漏れる…

これが大人の…  
遊びなのか…

さっきまでむず痒い  
だけだった乳首も

心地良…

それに…こんなにも激しい刺激にも  
関わらず…体が…頭が…  
徐々に気持ち良いとさえ  
思えてきてしまっておる…



お姉ちゃんの喘ぎ声  
動物みたいに激しくて  
はたなくて  
めちやくちやエロい

んえ？

お姉ちゃん…  
こっち向いて…

ああ…何度も想像して  
見てみたかった  
お姉ちゃんの胸…腋…

ずっと味わって  
みたかったんだッ

んあッ!? 坊ッ!!  
吸うでないッ…  
何を…乳など  
出ぬのにッ…

腋も甘酸っぱくて  
凄くいやらしい

腋ッ…!? 何故そんな所を…  
しかし坊の舌が腋を舐め  
回すたびに鳥肌が止まらぬ…

乳首を激しく吸われて  
体がゾワゾワする…

これも心地良い…

お姉ちゃんの着物の中で  
こもった匂い…  
お姉ちゃんの甘った  
るくて凄く良い匂いッ

全てが…何もかもが  
僕を刺激して…  
頭も体もジンジンして  
気持ち良いッ…



ずっと憧れだった…  
初恋のお姉ちゃんと  
やっとセックス出来て…  
俺幸せすぎるッ!!

んおおッ…  
またッ…  
激しくッ…!!

セックス?  
この遊びの事か…?  
俺が坊の初恋の  
相手じゃと?

心地良さが止まらぬ…  
大人の遊び…クセになってしまいたいそうじゃ…  
ぢゅるるるッ…  
お姉ちゃんッ!!

その事に喜びを覚えると共に  
全身のゾクゾクが増していくのを感じる…

ぽ…坊…  
また口を…口を  
吸ってくれ…

俺の事を姉としてだけではなく  
異性として慕ってくれていたという事か…

んふッ  
んふッ  
んふッ  
んむうッ



もっ…もう限界  
俺イキそッ…出すよッ  
お姉ちゃんッ

へっ出す?  
何を…?

出るッ!!  
お姉ちゃんの中に  
出すッ…出すッ



大人の遊び…

やめられぬ…♡♡





あッ!!お..  
お姉ちゃん



おい...坊

あ...俺..  
寝ちゃった?



大人の遊び♥

え?

あれだけでは  
無いのだろう?  
大人のおもちや...



イブイブイブ

この家の守り神  
である儂に對して  
した事を...

お前...自分が  
した事を分かって  
おるのだろうか



待っておったぞ  
坊...

今宵も儂に色んな  
遊びを教えてくれ♥

それから俺は  
座敷わらし様の部屋へ  
頻繁に通い――



ごめんなさいッ!!  
お姉ちゃんがあまり  
にも魅力的すぎて俺ッ

ガマン出来  
なくてッ

まあ良い..  
それで...



すっかり大人の遊びに  
ハマったお姉ちゃんはいつも  
俺が来るのを熱望する  
ようになっていた

お姉ちゃん…  
ぷりんとしたお尻  
可愛いね…

おならみたいなのは  
したくない音も漏れてて  
エロいよ…神様なのに  
そんな音出しちゃうんだね♪

んおツ…坊ツ…  
しょんな事…  
言わないでくれえツ…  
んおおツ♥♥

お姉ちゃんほどの  
おもちゃが好きなの？  
教えて？

ちっ…乳首  
こねこねする  
のとお…

じゃあこれは？

ふん…

お尻の中で振動…ツ♥  
しゆるやつ…しゅきいッ

おほッ♥♥

んあツ♥♥しゅきッ♥♥  
しゅきいッ♥♥  
これもしゅきッ♥♥  
マ○コぐちゃぐちゃ  
にされる感覚ッ♥♥  
だいしゅきいッ♥♥

俺はわらし様をおもちやで  
責めるのと同時に肉体の  
開発も進めていった

この名前覚えてる？  
この前教えたよね？

んおツ♥♥  
クリッ…

グリドリズツ♥♥♥  
おなごがいちばんツ…  
感じるどころおツ♥♥♥  
んおおツ♥♥♥

じゃあこいつは？

ジューッ…スポットおツ♥♥♥  
コシコシやれるのツ…  
しゅきなのならあ…んんツ♥♥♥

よく覚えてたね  
えらいねお姉ちゃん♪  
じゃあ一緒に刺激するとー

儼すぐにツ…♥♥♥  
イッちゃうからツ…  
おツ…イグツ♥♥♥

だめツ♥♥♥そ…♥♥♥  
一緒にされると儼ツ♥♥♥

こんな風に簡単に絶頂する  
体へと変わっていった…  
でもやっぱり一番は…



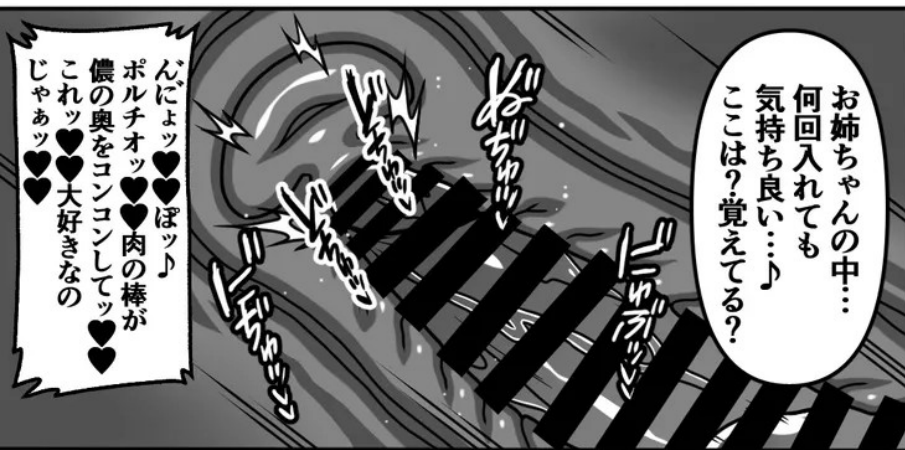


もう満足出来た？  
お姉ちゃん…

ま…まだじゃ…

今日はまだ…坊の  
ち○ぽを味わって  
おらぬ…

やはりあれで腹の奥まで  
かき回されなければ  
満足出来ぬ…♡



お姉ちゃんの中…  
何回入れても  
気持ち良い…♪  
ここは？覚えてる？

んによッ♡♡♡ぽッ♪  
ポルチオッ♡♡♡肉の棒が  
僕の奥をコンコンしてッ♡  
これッ♡♡♡大好きなの  
じゃあッ♡♡♡♡♡



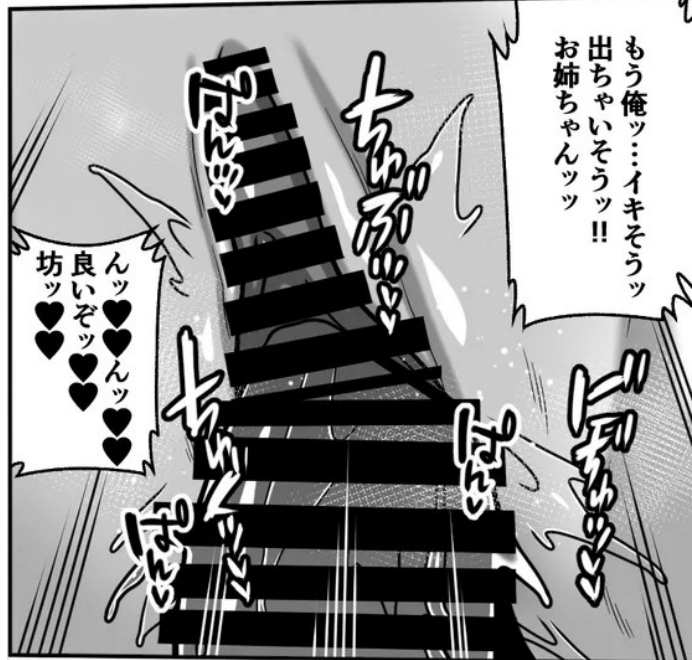
それにお姉ちゃんの体  
蒸れた汗とメスの甘い匂いが  
ぶんぶんしてきて…  
めちゃくちゃ興奮するッ

僕の匂い好きか？  
沢山嗅いで良いぞ♡♡♡  
舐めても良いのじゃぞ♡♡♡  
ほれ♡♡♡ほれえ♡♡♡



やっぱりお姉ちゃんは  
凄く可愛いね…  
じゃあ入れるよ…

おんッ♡♡♡ふふッ…♡♡  
僕は可愛いのか？  
なにせ…坊の初恋の  
相手じゃからな♡♡♡





イクッ…  
出すよッ!!

中にくれえッ♥♥  
坊の子種汁ッ…  
儂の中に全部ッ♥♥



イクッイクッ

イクッイクッ

イクッイクッ

イクッイクッ

イクッイクッ

イクッイクッ

イクッイクッ

こうして俺とわらし様は何度も体を重ね  
わらし様はどんどん俺に依存してくるようにな  
っていった…徐々に立場は変化し  
憧れのお姉ちゃんだったわらし様は俺に  
ベッタリの可愛い『女』へと変わっていく…

美しく優しく凛としていた  
神様だったわらし様…



しかし今ではすっかり俺の  
ち○ぽにとらわれた表情で媚びる  
ミスになっていた



そして俺はわらし様にさらなる知識を与える為に

俺の性癖でいつぱいのタブレットを手渡してみる事にした

それからというもののいくつもの動画や漫画を食い入るように見続けるわらし様

どんどんエロい知識を吸収していくのだった

そして――

んふふ♪坊はこういうの好きなんじやろ？漫画や動画の履歴で丸わかりじゃったぞ♡♡

坊が喜ぶように口調も変えてやろうかのお…

お兄ちゃん♡♡

うお…めつちやくちやエロ可愛い…でもそうなるとお姉ちゃんって呼ぶのも変だよな

そういえばお姉ちゃんて名前あるの？

ん…

名前？そういえば『チヨウピラコ』なんて呼ばれてた事もあったっけ？

チヨウ…名前長いな…じゃあ最初の二文字を取ってチヨとかどう？日本人扱い響きだし

チヨ！良いね！じゃあ私の事はこれからチヨって呼んでね♪んふふ♪お兄ちゃん♡♡

ん…あれ…?  
体が動か…ない?  
おととと…とと…

お兄ちゃんは座敷わらしが  
走り回る音を聞きながら  
金縛りにあったなんて話  
聞いた事ない?

ふふッ  
もお分かるよね?

えッ…もしかして…

すす

そうだよくだって  
お兄ちゃんこういうのも  
好きなんですよ?

私みたいな小さい娘に  
逆に色々されるの…

お兄ちゃん乳首  
弱いもんね♡♡

ん♡♡♡

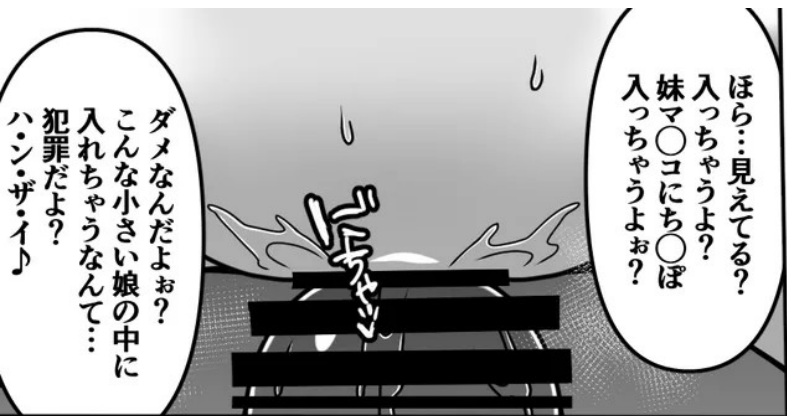
お兄ちゃんが喜んで…  
私の事沢山見てくれるなら  
何でもしてあげる♡♡

お兄ちゃん  
大好きい♡♡

んふッ♡♡♡

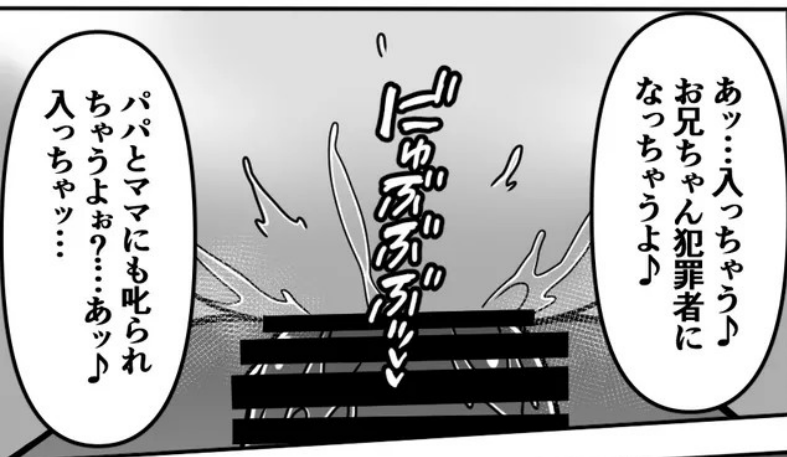






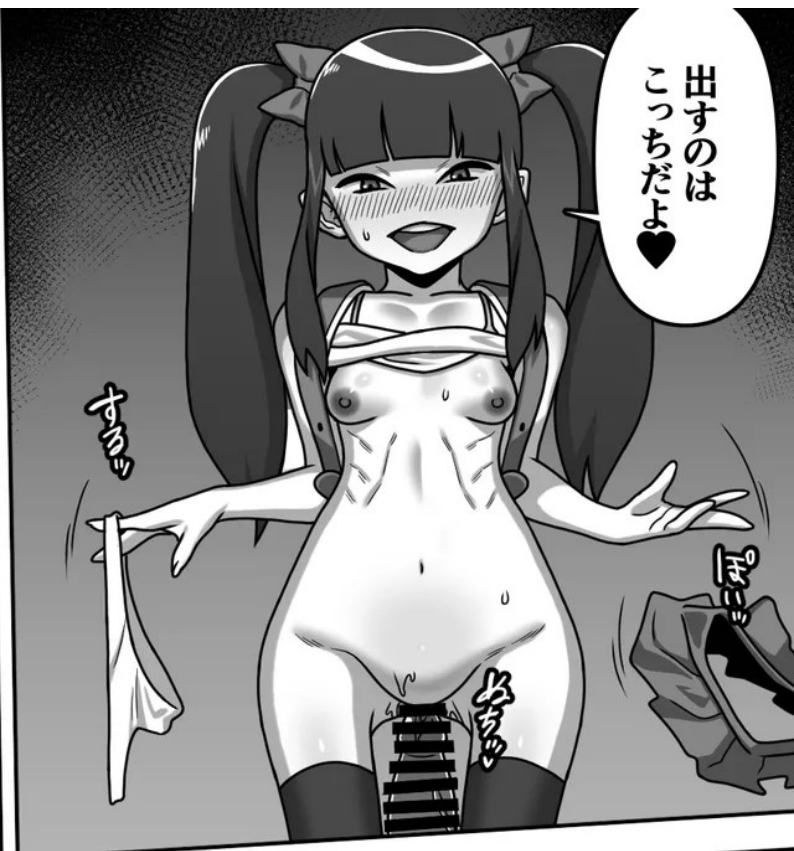
ほら…見えてる？  
入っちゃうよ？  
妹マ○コにち○ぽ  
入っちゃうよお？

ダメなんだよお？  
こんな小さい娘の中に  
入れちゃうなんて…  
犯罪だよ？  
ハン・ザ・イ



あッ…入っちゃうよ  
お兄ちゃん犯罪者に  
なっちゃうよ！

パパとママにも叱られ  
ちゃうよお…あッ！  
入っちゃッ…



出すのは  
こっちだよ♡

すっ

ほ



んふふッ♡入っちゃったねえ♡  
お兄ちゃん…妹と『交尾』  
しちゃってるんだよお♡♡



たあ♡♡♡

ハハハハハ

ハハハハハ

ハハハハハ





もお…打たれ  
弱いんだから  
じゃあ出そうか  
いっぱい出そう♡♡♡

妹の小さな膣内を  
精液でいっぱい  
満たして妊娠させよう♡

兄妹から夫婦に  
なっちゃおう

ほら♡♡♡イコッ♡♡♡  
出そう♡♡♡出せッ♡♡♡

あつあつのザーメン  
妹に注ぎ込もう♡♡♡

イケッ♡♡♡イケッ♡♡♡  
イケイケイケイケイケッ♡♡♡

んほおおッ♡♡♡  
来たあッ♡♡♡

んああッ…  
もう無理ッ…  
出るッッ!!





いっぱい出たね♪  
妊娠しちゃったかもね♪  
でも…夫婦になっちゃっても  
いつか♥だって私は  
お兄ちゃんの初恋の相手  
だもんね♪

最近になるとわらし様は  
俺と一緒にいるのを匂わせる  
ような事をよく言ってくる  
ようになっていた



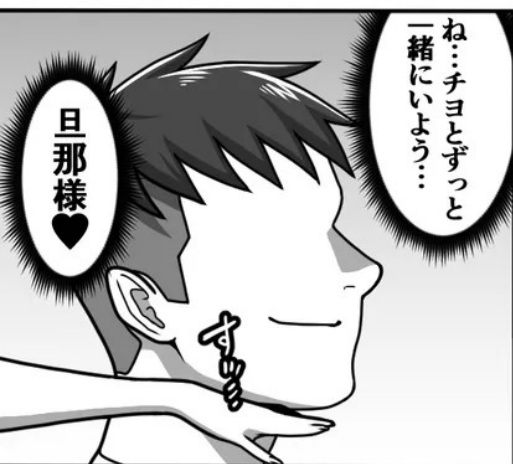


護君ッ：昨夜座敷  
わらし様が私の夢枕に  
立ったんだ!!



君の事がとても  
気に入っているから  
是非君に婿入りして  
欲しいと...

そうすれば生涯この家に  
とどまってやろうと



ね...チヨとずっと  
一緒にいよう...

旦那様 ♡



ええ...

勿論ですよ



どうだ？座敷わらし様に  
婿入りしてくれないか？  
そうすれば一族も安泰だ！

無論君にもこれからの  
生活に苦勞はさせん!!



そして俺はチョコと  
婚姻関係を持った  
Hな知識を更に付けて  
いった彼女はその容姿も  
どんどん変わっていった

護君座敷わらし様の  
様子はいかがかね？

わらし様ですか？  
最近はこの建物にも  
来て色々歩き回ってますよ

えい

俺以外の人に見えないのを良い事に  
扇情的な格好で自分の部屋の外でも  
俺についてきてウロウロしている

以前はずっと部屋の中  
だけで静かにしている  
事が多かったですけど

最近は一アクティブと  
いうか僕と一緒にいる  
事が多いですね

ははは！  
それは結構

うん



実は結構甘えん坊な  
面もあるんですよ  
なのでいつも一緒に

ははは  
可愛らしい姿が  
想像出来るよ

ちゅーん

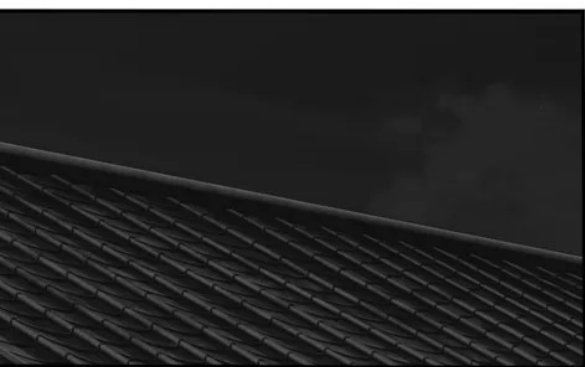


という事は今は  
この部屋に？

ええ…今は  
僕の膝の上に  
座っています

ちゅーん

ちゅーん



ねえチヨ…

おじさんには見えない  
からって好き勝手しすぎ  
じゃない？

ちゅーん

ちゅーん



うんうん…  
夫婦仲良好で  
結構結構♪

あははッ  
ちよつと仲が  
良すぎる位ですよ

ちゅーん

ちゅーん

ちゅーん

ちゅーん



ごめんなひゃーい…  
でもお…

あなたと一時も離れ  
たくなくってえ♡  
だから…もう…

よし！啜えて  
良いぞ♪

うおッ！凄いい勢いでむしゃぶり  
ついてきた！チヨはどんな  
エロテクを身に付けていくかな

んはあ♡♡

だってえ♡♡

そして…また気絶する位  
いっっぱいかわいがって  
もらうんだもん♡♡

旦那様を喜ば  
せるのは妻の  
務めだもん♡♡

んおッ

そうだね今日も体が  
痙攣するまで沢山  
イカせてあげるね♪

いっぱい犯して♥♥  
激しくされるの好きなの♥♥  
絶頂マ○コ突かれて  
強制的にイカされるの好き♥♥

やめてって言っても  
止めないで♥♥  
無理やり押さえて  
つけられて♥♥

何度も何度も意識飛ぶ  
まで強制絶頂させて  
欲しいのお♥♥

凄いい声だね  
動物みたい(笑)  
神様がそんな下品な  
オホ声出して良いの？

わらひは今オナホなの♥♥  
だいしゆきな旦那様専用の肉  
オナホだから良いのお♥♥  
んほお♥♥

うおッ…出るッ

んおッ♥♥  
ぎだあッ♥♥

マ○コにあつちゅい  
しええきい♥♥

んおッ

んおッ

んおッ

んおッ





今ッ…言ってるッ!!  
まだイッてるうッッ!!



チヨが言ったんだよ  
どんなにやめてって  
言ってもやめないで  
犯し続けてって

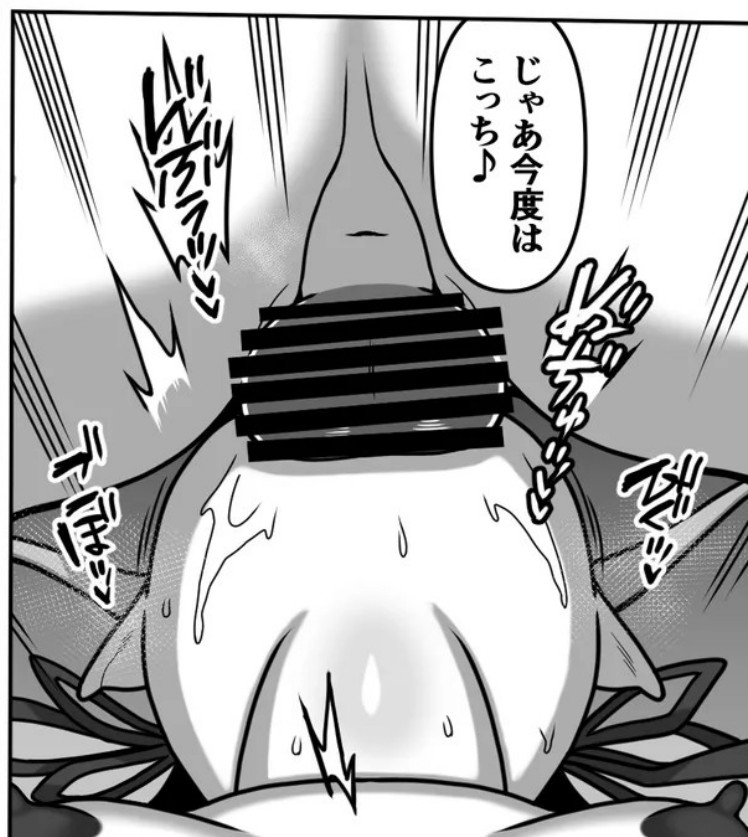
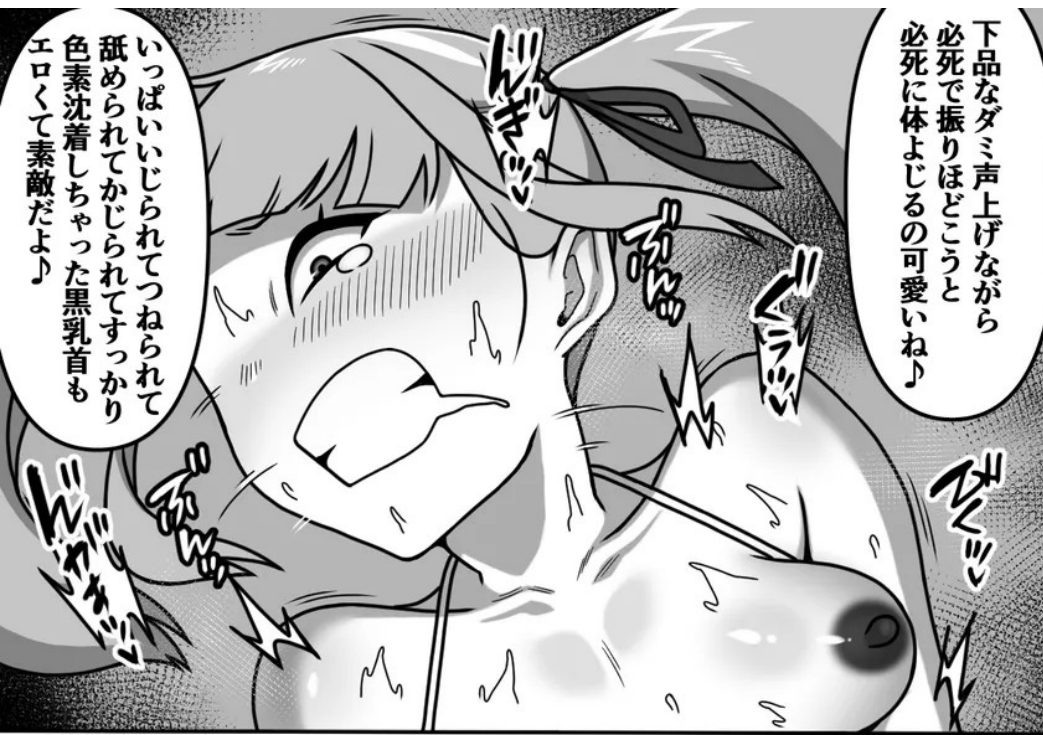


ちよつとまつひえ…

今…突かれたら…

体びつくくんびつくん  
してるねでも絶対  
やめないよ

こうやってガッチリ押さえ  
付けられて自由を奪われて  
めちゃうくちゃんに犯されるの  
好きだもんね







もっと刺激を  
あげないとね♪



その下品な唸り声  
凄く良いよ

綺麗で可愛いチヨ  
とのギャップで  
めっちゃそる

またいっぱい出して  
あげるからね性臭で  
とろけて発情しきった  
チヨの一番奥に暑い

りやめッ♥♥

これ以上されたら  
わらひッ…壊れ  
ひやううッ♥♥





ぐうッ…イクよッ  
出すよッ…子宮に亀頭  
叩き付けて直接全部  
流し込んであげるッ

おッ…んおおッ  
ダメッ♡もおッ♡  
イクッ♡イクッ♡  
イクイクイクイクッ♡

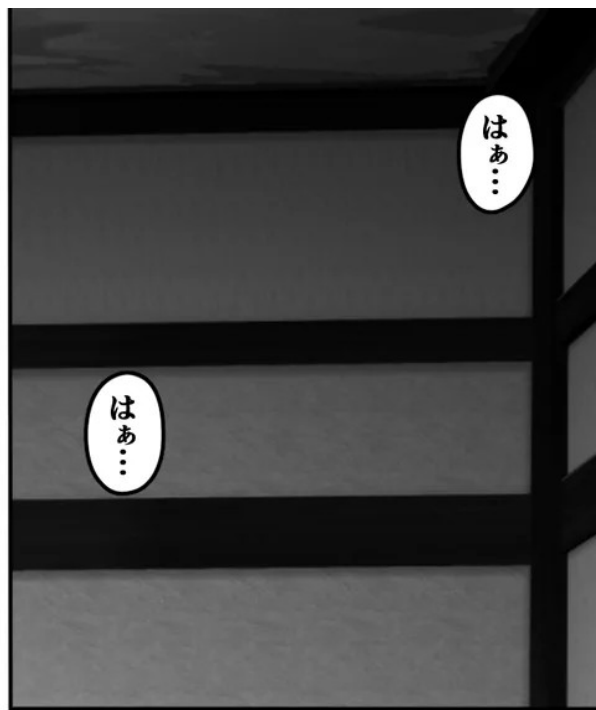
あえ…  
う…♡♡♡

あ…♡



今日もとっても  
気持ち良かったよ  
チヨ...

ふうッ♥ふうッ♥  
旦那しやまあ♥♥



はあ...

はあ...



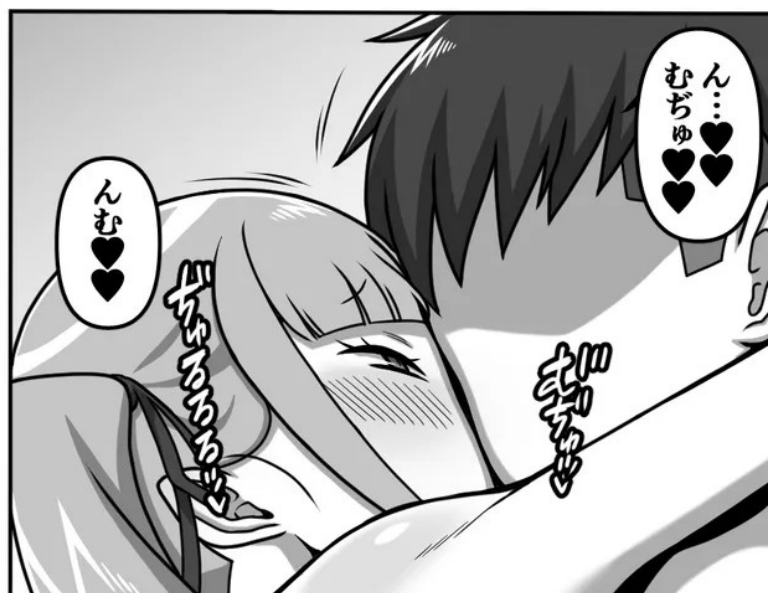
だあいすぎ  
旦那様♥♥

これからチヨを  
いっぱいいっぱい  
可愛がってね♥♥



キ...キス...♥♥

チュー  
してえ...♥♥



ん...♥♥♥  
むぢゅ♥♥♥

んむ♥♥